

正会員 各位

公益社団法人 日本水道協会  
理事長 青木 秀幸  
(公印省略)

### 厳冬期における応急活動の準備等について(通知)

平素より、本協会会務につきまして種々ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

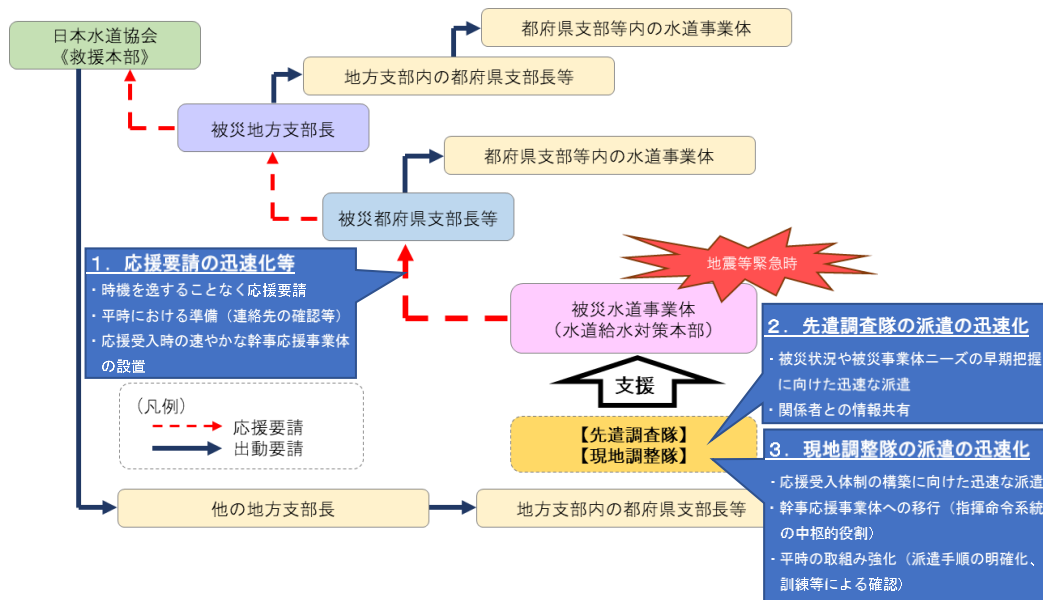
本年も厳冬期を迎えるにあたり、水道においては給水管の凍結や降積雪による被害が懸念されており、厚生労働省から12月1日付事務連絡が参考1のとおり発出されています。

こうした寒波や雪害が予想される時は、住民への給水管の凍結防止に関する注意喚起などきめ細やかな広報活動はもとより、万が一断水被害が発生した場合の情報連絡及び応急活動に係る準備が重要です。

つきましては、寒波等による断水被害が発生した際の被害情報及び応援要請の有無に関する報告先(都府県支部・地区協議会区長)をあらかじめ確認いただくとともに、他の水道事業者の応援を要する場合には、時機を逸することなく応援要請を行うなど、引き続き、「地震等緊急時対応の手引き」及び「地震等緊急時における初動対応の迅速化に向けた関係者の取組み強化について」(令和5年5月9日付水協発第207号)(参考2)にて示した取組みにご協力をお願いいたします。

また、本協会が平成30年7月に作成した「給水装置等の凍結事故に係わるアンケート調査結果」(平成30年7月)(参考3)では、同年の寒波により被害のあった水道事業者へのアンケート結果から、凍結対策に係る広報、防寒対策、応急給水の実施方法など具体的な手法を取りまとめているので、併せて参考にしてください。

### 〈迅速な応援体制の確立に向けた関係者の取組み強化 イメージ〉



(「地震等緊急時における初動対応の迅速化に向けた関係者の取組み強化について」(令和5年5月9日付水協発第207号)より抜粋)

〈参考〉

- 1 「[給水管の凍結及び降積雪による断水被害の防止に係る措置について](#)」(令和5年12月1日付け厚生労働省健康・生活衛生局水道課事務連絡)
- 2 「[地震等緊急時における初動対応の迅速化に向けた関係者の取組み強化について](#)」(令和5年5月9日付け水協発第207号)
- 3 「[給水装置等の凍結事故に係わるアンケート調査結果](#)」(平成30年7月日本水道協会)

【担当】

総務部総務課 にしゅう つしま 二宗・對馬

TEL 03-3264-2281

E-mail soumu@jwwa.or.jp